

国際政治

160

国際政治研究の先端 7

日本国際政治学会編

たすきがけ報復の効果とその選択的利用	鈴木 一 敏
国際エネルギー機関の設立と日本外交	白 鳥 潤一郎
知識人としてのE・H・カー	西 村 邦 行
ウエストファリア考	高 山 巖
国際連盟からの機能的国際協調の継承と発展	安 田 佳 代
「パワー拡散」と日米同盟の制度化	吉 田 真 吾
スエズ危機におけるイギリスの政策決定過程と 外務次官事務局(PUSD)	小 谷 賢
先進民主主義諸国によるGATT/WTO提訴の比較分析	藤 田 泰 昌
日米関係のなかの沖縄軍用地問題	平 良 好 利
竹下内閣と国連平和維持活動	庄 司 貴 由
国際関係論はいかなる意味においてアメリカの社会科学か	石 田 淳
<hr/>	
< 書評論文 >	
在外米軍基地と米比関係史	清 水 文 枝
<hr/>	
< 書 評 >	
倉科一希著 『アイゼンハワー政権と西ドイツ』	柴 山 太
ジョン・ト・ピー著 『パスポートの発明』	前 田 幸 男
関静雄著 『ロンドン海軍条約成立史』	村 井 良 太
リチャード・フォーク著 『顕れてきた地球村の法』	西 谷 真規子
小林寧子著 『インドネシア』	松 永 泰 行

2010年3月刊